

フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

今日は、ふう(2)ふ(2)の語呂合わせから夫婦の日だが、JNNの世論調査では同性婚の賛成が63%、30歳未満女性の9割以上が賛成と夫婦に対する

意識が大きく変わって、株式会社ザ・キップスが制定した「カップル112人」の日ではお互いが仲の良い素敵なカップルであり続けたいと確かめる日でお祝いをする事が多くなってきた。

谷川俊太郎さん

の詩「ぼくのゆめ」の「大き

くなったら何になりたいうと聞かれて僕は答える。(いいひとになりたい)大人にはもっとでっかい夢があるだろうと言ったが(えらいならなくていい、かねもちにならなくていい。いいひとになるのがぼくのゆめ)とくちに

「いいひと」への意識が大切だ

ださずにぼくはおも「う。」の一節が語る幸せの価値観は人それぞれだ。お互いが感じている幸せを確かめ合う今日一日を過ごしてみようか。

模範たる清廉の行動を願うばかりだ。1月23日に長野県日中友好協会の日中友好新春講演会に参加。この日、講師が長野駅に到着後北陸新幹線などが架線トラブルで連休が発生したが無事開

の皆さんとの交流機会で、親日派が多いと実感する事が多く、人的交流を続けることが重要と友好協会のメンバーを続けている。阿部長野県知事も24年度県予算の知事査定を中断して「顔の見え

に関する報道が続いている。後漢書に残る「四知」の故事「天知る、地知る、我知る、人知る」誰も知るまいと思っても必ず誰かが知るところになる不正行為や悪事は必ず露見する。と諭したが、リーダの皆さんには

館。講師の日中友好会館の黄星原中国代表理事が「現代中国事情と日中関係の現状と課題」と題して講演。中国関連の情報は、台湾問題、領土問題や歴史的問題、領土問題など年々脅威と不安を抱くことが

た信頼関係の構築が大切」と日中の友好交流が有意義だとあいさつ。長野県にとっても中国とは経済貿易の発展が重要と考えているのだろう。中国系資本が大北地域に資本投資を増大する事が見込まれ、中国系スタッフが地域労働力で重要なポジションを



講演会に出席の会員の高齢化が心配になる

担うことは誰もが考える現実だろう。だからこそ日中友好にもっと積極的な関心を寄せてほしいと願うばかりだ。(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)